

経営比較分析表（令和3年度決算）

岩手県八幡平市 八幡平市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	透訓	救臨
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
24,287	6,313	第2種該当	-	13：1

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
60	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	60
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
50	-	50

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【】 令和3年度全国平均	

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

地域医療連携の強化、地域包括ケアシステムのへの積極的な参画が求められている中、地域病院・診療施設・介護施設との連携強化を図るとともに、急性期病院の後方支援病院としての役割を担っている。
また、地域包括ケア病床の継続や人工透析病床の拡充など地域のニーズをとらえた良質な医療を提供するため、検討、取り組みを行っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度は、市民の健康な暮らしを守るため、新型コロナウイルス感染症の拡大防止などに取り組んだほか、4月1日から新たに国民健康保険特別会計の田山診療所を地方公営企業法の全部適用を受ける病院事業会計に統合し、安代診療所を含めた医療体制の充実や経営の効率化を図ったことに加え、高度・多様化する医療需要に対応するため、人工透析室の拡充などを行った。

経常収支比率は健全経営の水準とされる100%を上回り、累積欠損金もないが、医業収支比率が低く、一般会計繰入金により病院事業に必要な費用を賄っている状況といえる。

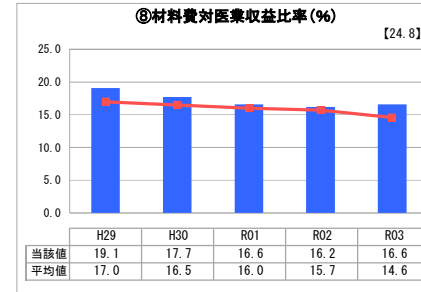
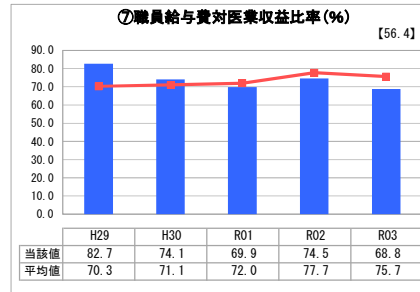
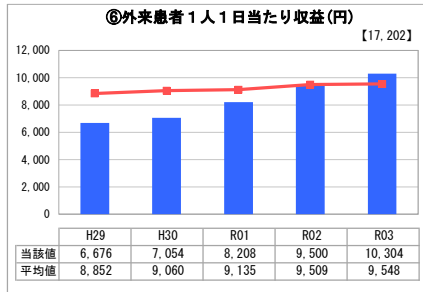
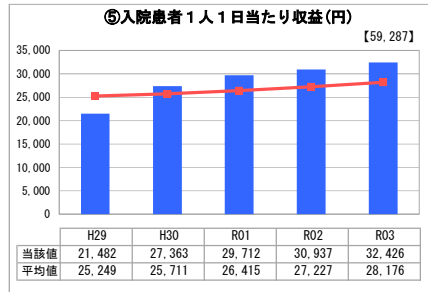
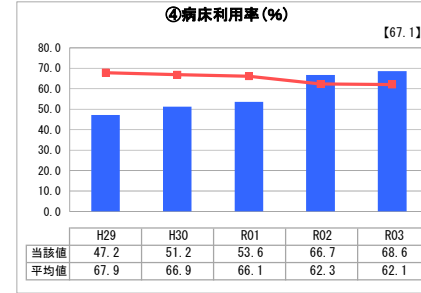
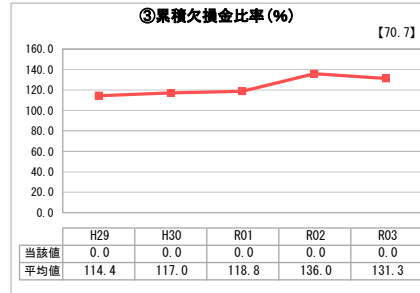
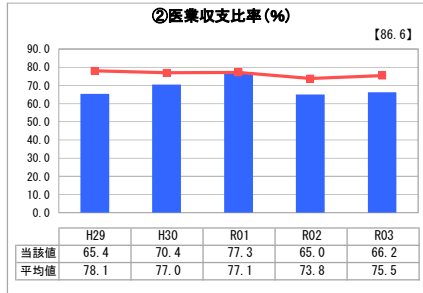
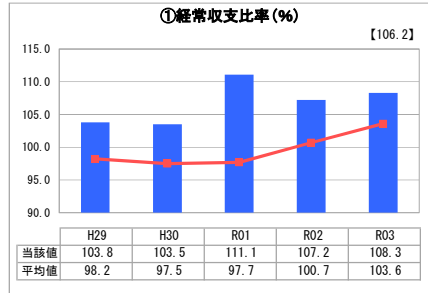
2. 老朽化の状況について

令和2年度に新築移転を実施した。
令和3年度には人工透析病床の拡充に伴う人工透析室等改修工事や医療機器等の整備を行い、市民が安心して受診できる安全で質の高い医療の提供に努めている。

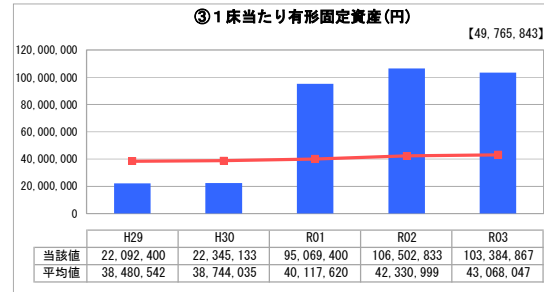
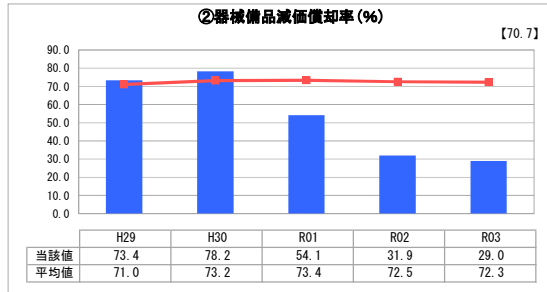
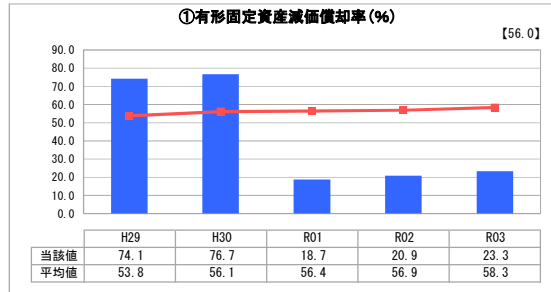
全体総括

令和3年度は、新築移転の効果や人工透析病床の拡充といった医療サービスの向上などにより、病床利用率や入院及び外来患者の1人1日当りの収益が増加したほか、新型コロナウイルスワクチン接種や検体採取業務等により医業収益の向上が図られ、延べ患者数も増加した。病院建設や医療機器等の更新などに伴う企業債償還額や医業費用が増大していることから、今後はより一層収益の確保と経営コストの削減を図り、持続可能な健全経営を目指して取り組んでいく。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。